

平成28年7月21日（木）
国土交通省関東地方整備局
東京空港整備事務所

記者発表資料

平成27年度優良工事等の事務所長表彰について

関東地方整備局東京空港整備事務所では、平成27年度に完成した工事及び業務の中で特に優れた成績を収めた工事、業務、技術者について、平成27年度事務所長表彰を下記により執り行います。

記

1. 日時：平成28年7月27日（水）15時00分から
2. 場所：東京空港整備事務所 会議室
（東京都大田区羽田空港3-3-1国際空港第三庁舎3F）
3. 表彰件数及び人数
 - ・優良工事及び優秀工事技術者：1JV及び1名
 - ・優良業務及び優秀技術者：1社及び1名
4. 取材について
 - ・当日の取材は可能です。
 - ・カメラ撮り等は、式の進行の妨げにならないよう願います。
 - ・当日、会場受付にて名刺をお渡し下さるようお願いいたします。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ	横浜海事記者クラブ	神奈川建設記者会
都庁記者クラブ	千葉県政記者クラブ	東京航空記者会

問い合わせ先

所属	関東地方整備局 東京空港整備事務所		
担当	副所長 <small>すがわらひろゆき</small> 菅原 広幸	第一工務課長	<small>きたがわしゅんじ</small> 北川 俊治
電話	03-5757-2076		

平成27年度優良工事等の表彰について

1. 目的

平成27年度に関東地方整備局東京空港整備事務所で完成した工事及び業務の中から、その施工及び業務への取り組みが優秀で他の模範となる工事及び業務を選定し、当該業者及び技術者を表彰することにより建設における技術の向上及び円滑な事業推進に資することを目的とします。

2. 平成27年度優良工事等〔事務所長表彰〕（別紙参照）

- ・ 優良工事及び優秀工事技術者：1JV及び1名
- ・ 優良業務及び優秀技術者：1社 及び1名

3. 優良工事等の概要及び表彰理由〔事務所長表彰〕（資料参照）

4. 表彰式〔事務所長表彰〕

表彰式は、事務所長はじめ所内幹部が出席して、優良工事の1JV及び優秀工事技術者の1名、優良業務の1社及び優秀技術者の1名が出席し、事務所長から表彰状が授与されます。

平成27年度優良工事等 [事務所長表彰]

(1) 優良工事及び優秀工事技術者

工事名	工事場所 工種	優秀工事 技術者名 職名	業者名 代表者名 住所
東京国際空港国際線地区 共同溝他築造等工事	東京国際空港 空港等土木	きんのうやすひこ 金納 安彦 現場代理人	前田・株木特定建設工事共同企業体 のむらよしやす 野村 義安 東京都千代田区飯田橋 1丁目12番7号

(2) 優良業務及び優秀技術者

業務の名称	優秀技術者名 職名	業者名 代表者名 住所
東京国際空港周辺海域現況調査	まつしたきよし 松下 訓 管理技術者	いであ株式会社 ほそだまさひろ 細田 昌広 東京都世田谷区駒沢三丁目15番1号

優良工事及び優秀工事技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 業者名	まえだかぶきとくていけんせつこうじきょうどうきぎょうたい 前田・株木特定建設工事共同企業体		
ふりがな 技術者名	きんのう やすひこ 金納 安彦	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	とうきょうこうくさいくこうこくさいせんちきょうどうこうほかちくぞうとうこうじ 東京国際空港国際線地区共同溝他築造等工事		
工期	(自) 平成27年3月17日 (至) 平成28年3月28日		
事務所名	東京空港整備事務所		
工事概要	本工事は、東京国際空港国際線地区の整備の一環として、構内道路(環八)の直線化に伴い新たに共同溝(施工長L=278m)を築造し、また、多摩川沿いの高潮対策として、新たに防潮堤(施工長L=533m)の築造を実施したものである。		
表彰理由 【工事】	<p>狭隘な施工ヤードであったが、適切な工程調整と的確な施工管理、カラーコーン等による安全通路の確保や誘導員の配置を適切に行い、安全に十分に配慮しつつ円滑な工事の進捗に努め、工期内に無事故で工事を完了させた。</p> <p>共同溝の築造では、施工に先立ちコンクリートの温度応力解析を行い、適切な品質管理に努め、ひび割れが発生すること無く、品質の良い構造物を築造した。B滑走路の転移表面に抵触しないようクレーン作業では、リミッター制御装置を取付て作業機械の高さ制限を確認し、空港の運用に支障を与えること無く安全な施工を行った。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>当該技術者は、共同溝及び防潮堤の築造を狭隘な同一施工ヤードにて大型重機、搬入車両等が輻輳するなかでの施工において、日々の作業打合せ時に輻輳する作業の重機配置の綿密な調整及び重機配置図を作成し、適切な施工管理を行うとともに、日々の進捗確認や週間工程の見直しと対策の実施の指示・指導を的確に行い、適切な工程管理及び安全管理のもと工期内に無事故で工事を完了させた。日々50～90名の作業員が従事するなか、「日々2回の現場巡視」、「積極的な作業員への声掛け」を実施し、「週1回の職員、職長による安全パトロール」を指導し、危険箇所を指摘、是正させて災害防止に努め、適切なコミュニケーションを図り、全員一致団結して仕事に取り組める組織を構築させ、無事故で工事を完了させた。</p> <p>B滑走路の転移表面に抵触しないようクレーン作業においては、リミッター制御が確実に行われていることを日々確認させ、作業機械の高さ制限を遵守し、空港の運用に支障を与えること無く安全な施工を行った。</p>		
施工状況写真			
			
現場全体施工状況		共同溝施工状況	

優良業務及び優秀技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 業者名	いであかぶしがいいしや いであ株式会社		
ふりがな 技術者名	まつした さとし 松下 訓	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	とうきようこくさいくこうしゆうへんかいいきげんきようちようさ 東京国際空港周辺海域現況調査		
履行期間	(自) 平成27年4月1日 (至) 平成28年3月25日		
事務所名	東京空港整備事務所		
業務概要	本業務は、東京国際空港周辺の海域及び河口域における生態系の現況を把握するため、水質、底質、底生生物、プランクトン、魚卵・稚仔魚及び魚介類の調査並びに環境対策として干潟の検討を行うものである。		
表彰理由	<p>本業務は環境監視計画に基づき、水質、底質、動植物関係等の調査を実施するものである。</p> <p>調査結果については、現地観測結果を用いた適切な分析、気象・海象等他機関の観測データと本調査における観測結果との間などでのクロスチェック並びに環境監視委員会資料の確認による過年度調査結果との比較・チェック等を行い精度向上に努めた。干潟の検討にあたっては、高波浪や出水のピーク時においても顕著な底質の巻き上げが生じない粒径を確認する等、波浪、流れ等の自然外力と干潟底質の粒径を踏まえた検討が行われた。</p> <p>このように業務の履行はもとより、業務に対する積極的な姿勢について、他の業務の模範となるものであり、優良業務及び優秀技術者として表彰するものである。</p>		